

# 白丸小学校閉校式

タイムカプセルを開けると

## 「過去の自分」からの手紙が…

13年の時を越え、無事に取り出された手紙や絵。懐かしさが込み上げ思わず目を細める



13年前に当時の児童たち74人が、創立130周年記念にあたる平成17年に開封するために校内の敷地に埋めてあったタイムカプセルを記念式典の後、校舎の前で開封しました。

当時の1年生が成人式を迎える年に開封することになっていたこのタイムカプセルは、偶然にも閉校式の行われる日に開封されることになりました。集まった卒業生みんなの手で開封されたカプセルからは、未来の自分へあてた手紙や、作文、絵、野球のユニホームなどが飛び出しました。

「過去の自分」と対面した卒業生たちは、思い出の品々を手に取り、懐かしさに浸っていました。

当時小学3年生だった林順司さん（内浦長尾出身・21歳）は、金沢市からこの瞬間のために駆けつけ、過去からの自分宛の手紙を手にして「お父さんの仕事を継ぎますって書いてありました。懐かしいです」と嬉しそうに話していました。



タイムカプセルに収められ、永久欠番となっていた背番号『8』のユニホームは誰の手に…



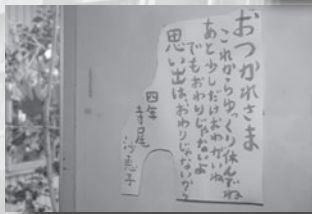
白丸小学校最後の卒業生12人

校旗を返納する卒業生代表の濱下健吾君

白丸小学校は、明治8年1月23日に白丸村高源寺の堂宇（どうう）を仮校舎として創立、130年間の歴史を刻み、3,167人の卒業生を送り出してきた。  
昭和32年から34年には265人を数えた児童数は、過疎化・少子化に伴い減少の一途をたどった。集団生活を通して成長していくにはあまりに少ない児童数となった同校は、平成17年3月31日をもって閉校することになった。  
3月20日に行われた閉校記念式典には、白丸小学校の児童、保護者、卒業生、歴代の先生など関係者約200人が出席し、学舎との最後の別れを惜しんだ。  
記念式典に先立ち、3月18日に行われた卒業式では、高塚隆校長より最後の卒業生一人ひとりに、卒業証書が手渡され「白丸小学校の最後を飾るにふさわしい卒業生でした」と言葉が贈られた。  
在校生27人は、白丸小学校で過ごした思い出を胸に、4月から松波小学校へ通学することになる。新しい友だち、たくさんの仲間たちと一緒に、切磋琢磨して、新たな学校生活を送る。



校舎のいたる所には、児童たちが感謝の気持ちを込めてしたためた熱い想いが飾られていました





しらさぎ保育所

神野保育所

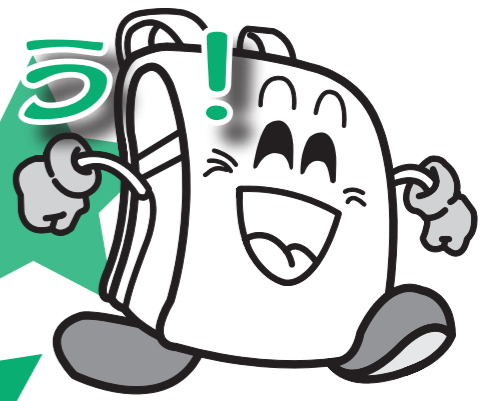


鶴川保育所

# 入学おめでとう!

## 能登町

### 新一年生集まれ～



ひばり保育所



高倉保育所



瑞穂保育所

瑞穂小学校 (女4人)  
橋本 茜 平井千夏 三輪鈴奈  
山口綾音

神野小学校 (男2人・女2人)  
小藤和翔 羽毛紗吏香 下田 樹  
長坂 春輝

真脇小学校 (男4人・女5人)  
安部美優 西郷知江 佐藤桃香  
平田乃愛 飯下玲奈 濱 勇也  
松田直樹 宮下 翼 森本真矢

鶴川小学校 (男6人・女1人)  
川上春菜 石田 涉 槻 大雅  
槻 菜勇 船下 智 松浦知生  
山下康輔

宇出津小学校 (男21人・女25人)  
岩村ひまわり 尾形結熙 鹿島一子  
數馬芽衣 角 依梨加 小城弥優  
坂 日菜子 佐賀香奈美 坂口由佳  
下谷香織 小路杏奈 新谷果子  
出村萌香 寺口真央 東崎 涉  
橋口紗矢子 橋口菜緒 濱田茉優  
濱谷穂乃香 濱出比奈 干場冨華  
前田佳弥 水元咲稀 道中明日香  
山瀬茉依 山本祐美 岩住礁汰  
大島広夢 大平将之 小川原 蓮  
加賀 旭 瀧湖竜也 坂口甲斐斗  
重間瑞羽 竹川裕司 棚本将龍  
中村皓祐 橋本文明 前田魁人  
松森研志 水元祥人 室谷拓也  
持木 陸 諸角勝哉 山瀬健一  
和田祐樹



上町保育所



白丸保育所



柳田保育所



小木保育園



内浦保育所



松波保育園

能登町平成 17 年度の新一年生は  
**男 73 人・女 68 人 合計 141 人**  
 町の宝である子どもたちの成長を、  
 地域みんなで見守りましょう！

# 能登町 新一年生集まれ～

- |      |      |      |       |      |      |                  |      |      |      |      |       |      |       |      |       |                   |      |      |      |      |      |       |      |      |       |       |                   |
|------|------|------|-------|------|------|------------------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-------|-------------------|------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|-------------------|
| 新谷怜司 | 太田圭悟 | 新村真由 | 角 将太  | 鍵主淳樹 | 松井雄飛 | 小木小学校 (男14人・女4人) | 山本佳奈 | 数下舞琴 | 又多柘哉 | 小坂真代 | 表 ありさ | 角 昌彦 | 鷹 さつき | 西谷 真 | 大松若葉  | 松波小学校 (男12人・女13人) | 辻口優太 | 影浦美優 | 雨池真理 | 上野奏笑 | 池下裕貴 | 干場明日果 | 政田琴美 | 南安寿香 | 尻田康介  | 岩波泰子  | 柳田小学校 (男14人・女14人) |
| 坂口大輔 | 山下愛加 | 石倉稜大 | 山本瑠璃奈 | 奥成太河 | 石崎佳祐 | 上野大夢             | 尾上千尋 | 畑下未来 | 内糸啓哉 | 椿原綾音 | 橋本奈積  | 大村剛史 | 大村剛史  | 椿原 樹 | 坂口 柗起 | 橋本萌々華             | 段希実康 | 平瀬諒太 | 高平彩加 | 赤田奈央 | 赤田千里 | 道端大貴  | 道端大貴 | 瀬戸貴裕 | 二又洗稀  | 木村浩己  | 竹中拓未              |
| 浜塚未拓 | 須磨 惇 | 彦田雄大 | 廣瀬瑞起  | 奥野結衣 | 上野大夢 | 奥野結衣             | 川端莉奈 | 濱本賢人 | 山近亮輔 | 平田拓夢 | 橋本莉緒  | 橋本莉緒 | 樋下勇輝  | 行谷大和 | 橋本萌々華 | 松山隼也              | 久保萌香 | 山本裕貴 | 干場美咲 | 中谷大我 | 中谷大我 | 勘平知志  | 勘平知志 | 高井 栞 | 加世田風華 | 加世田風華 | 加世田風華             |

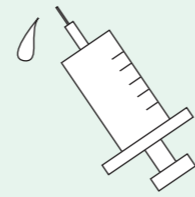


ぼくも行くワン!

# 狂犬病予防注射巡回のお知らせ

狂犬病予防注射巡回を下記の日程にて行います。  
飼い犬は年1回狂犬病予防注射を受けなくてはなりません。  
注射を受けるには以下のものが必要となります。

登録済み犬の場合・・・案内のハガキ、印鑑、3,000円(注射費用)  
新規登録犬の場合・・・印鑑、6,000円(注射費用3,000円+登録手数料3,000円)  
※未登録の犬は、現地において登録させていただきます。



注射の日程		注射会場	注射の時間		
旧柳田村地区	4月18日 (月)	小間生集会所前	9:30 ~ 10:20		
		柳田体育館前	10:30 ~ 12:00		
		旧おおぞら農協岩井戸支所前	13:30 ~ 13:50		
		旧おおぞら農協斉和支所前	14:10 ~ 14:30		
		十郎原集会所前	14:40 ~ 14:50		
		上町公民館前	15:10 ~ 15:50		
旧能都町地区	4月19日 (火)	柏木集会所前	9:30 ~ 9:40		
		宮地集会所前	10:00 ~ 10:10		
		瑞穂環境改善センター前	10:25 ~ 10:40		
		鶴川支所前	10:50 ~ 11:30		
		七見白山神社前	13:00 ~ 13:10		
		矢波集会所前	13:15 ~ 13:25		
		波並大敷網舎前	13:35 ~ 13:50		
		藤波柳倉集会所前	14:00 ~ 14:10		
		おおぞら農協神野事業所前	14:25 ~ 14:45		
		旧内浦町地区	4月20日 (水)	羽根海水浴場前	10:00 ~ 10:10
				小浦集会所前	10:15 ~ 10:20
				高倉出張所前	10:35 ~ 11:00
姫漁村センター前	11:05 ~ 11:25				
能都庁舎前	13:00 ~ 16:00				
旧内浦町地区	4月21日 (木)			小木支所前	9:00 ~ 11:30
		内浦福祉センター前	13:00 ~ 15:30		
	4月22日 (金)	不動寺公民館前	9:00 ~ 10:00		
		旧九十九湾小木駅前	10:30 ~ 11:30		

# 能登町 各種助成金・奨励金のご案内

能登町では、事業主や中小企業を支援する助成金や若者の定住を促進する奨励金を支給しています。

商工観光課 (☎ 72-2505)

## 奨励金の申請は1年以内に 能登町定住促進奨励金

- 能登町に居住されている方で、一定の要件を満たした方は奨励金の交付を受けることができます。
1. 奨励金の金額は10万円です。
  2. 奨励金の種類は
    - ① 新規学卒者奨励金
    - ② Uターン奨励金
    - ③ Iターン奨励金
    - ④ 雇用奨励金(奨励金の交付対象となった者を3年以上雇用している事業所が対象)
  3. 受給資格要件として

- ① 生活の根拠地として、町内に引き続き3年以上住所を有している方
  - ② 15歳以上50歳未満の方
  - ③ 就業者である方
  - ④ 町県民税を納められている方
- なお、要件を満たした日から1年以内に申請しないと受給資格がなくなりますのでご注意ください。

※平成17年2月28日以前に合併前の旧柳田村にお住まいの方は、今年度に限り、経過措置として3年から5年在住し、それぞれ1年以内に申請することになります。

## 中小企業を支援します 能登町中小企業経営支援緊急助成金

石川県及び石川県信用保証協会が行う制度保証または特別保証を利用し資金調達を行う中小企業者の信用保証料の一部について助成することにより、中小企業者の創業促進及び経営基盤の強化を図ることを目的としています。

1. 助成対象者は、能登町における商工会の会員であること、または商工会の実施する経営指導をおおむね6カ月以前から受けており、原則として1年以上引き続き町内で同一の

## 雇用保険の一部を助成します 能登町労働保険緊急助成金

能登町に事業所を有して労働保険料を納めている事業主の方で、平成16年度分の雇用保険にかかる金額のうち、従業員の事業者負担分の100分の5以内を助成します。

ただし、次に掲げる事業主の方は助成を受けられません。

- ① 生活の根拠地として、町内に引き続き3年以上住所を有している方
- ② 15歳以上50歳未満の方
- ③ 就業者である方
- ④ 町県民税を納められている方

⑤ 税などに未納がある場合  
⑥ 助成の交付を受けようとする方は、商工観光課・能都総合サー

助成を受けられません。① 船員保険の被保険者



ビス課、柳田総合サービス課に備えてある申請書に必要事項を記入し、労働保険料等納入通知書及び領収書の写しを添付して申請してください。

## 一部事務組合

### 議会議員が決まる

- 奥能登広域圏事務組合議会議員  
道下豊一 田高宗男
- 珠洲市能登町環境衛生組合議会議員  
岩坂喜通 谷上幸男  
市浜 等
- 奥能登クリーン組合議会議員  
山崎元英 浜田 実  
竹中初男 棚田昭男  
久田良平 桶屋政雄  
山本一朗 宮田勝三  
石岡安雄
- のと鉄道運営助成基金事務組合議会議員  
小蔵久一



被災地の一日も早い復興を願って



▲義援金を受け取り復興を願って握手を交わす

スマトラ沖地震災害復興義援金贈呈式が3月16日、役場応接室で行われました。インドネシア漁業研修生の仲間たちで結成されたバンド「チュミボーイズ」が、今回の地震で家族などが被災した同じ研修生のためにチャリティーコンサートや募金活動を行いました。

この活動で寄せられた義援金 67万7,573円は、田形町長職務執行者から被災した2人の代理人に手渡されました。また、義援金の一部はインドネシア被災漁業者の援助にもあてられることになっています。

能登町を災害から守る！

▶真新しい団旗を受け取る  
山本消防団長



能登町の消防団と女性防火クラブ連合会の結団式が3月2日、役場4階ホールで行われました。能登町誕生に伴い、新しく誕生した能登町消防団は16分団343人、能登町女性防火クラブ連合会は22クラブ547人となりました。

式では、山本勉消防団長、浜中啓子連合会長にそれぞれ団旗が手渡されました。田形町長職務執行者は「団員やクラブ員の日頃の努力に感謝します。新町でも活躍してください」と訓辞を述べました。この後、各分団へも団旗が手渡され、団員たちは決意を新たにしていました。

奇祭！原始神道を今に伝える石仏山祭



▲巨石の前に、五穀豊穡を祈願する

石を祀り、五穀豊穡を祈願する奇祭「石仏山祭」が3月2日に柿生の神道地区で行われました。この日は、雪の中での神事となり、幻想的な雰囲気フィルムに収めようとたくさんのカメラマンの姿も見られました。石仏山は「オヤマ」と呼ばれ、女人禁制の聖域とされてきました。

神事は、しめ縄で山に結界を張り、高さ3メートル、幅60センチの巨石の前で行われます。社殿建築が出現する前の原始神道を今に伝える石仏山祭、「後継者不足の中でいつまで続けられるのか」という声も聞かれましたが、いつまでも残して欲しいものです。



▲山を上る途中に「女人禁制」の看板が見える

育てた稚魚は大海原へ



昨年12月15日から宇出津小学校と瑞穂小学校の児童が飼育していた鮭の稚魚の放流が3月14日、梶川と山田川で行われました。梶川では、宇出津小学校の飼育委員8人が放流を行いました。

県水産試験場美川事業所から送られた200粒の卵のうち、約170匹が5センチ程度に育ち、海に向かって元気よく泳いでいきました。

放流された鮭の稚魚は、順調に育つと4年後に約60センチに育って梶川に戻ります。児童らは無事に帰ってくるよう願いを込めながら放流していました。

鍛錬の成果を発揮！少年剣道大会



第24回橘重敏先生顕彰記念少年剣道大会が3月13日、内浦体育館で開催されました。県内各地から小・中学生合わせて52チーム、300人の少年剣士が出場し、熱戦を繰り広げました。

地元能登町からは、中学生団体女子の部で松波中学校が3位、小学生団体の部で畠山武道館Aが3位に入賞しました。また、個人戦でも中学生男子の部で大形君（松波中）が3位、中学生女子の部で大下さん（松波中）が準優勝、小学生女子低学年の部で曾良さん（小木小）、坂下さん（柳田小）が3位に入賞、能登っ子剣士が活躍しました。

能登町として初めての卒業式シーズン！

在校生に見送られ、慣れ親しんだ校舎を巣立つ▶



▼厳粛に卒業証書を受け取る卒業生



卒業式シーズンの3月、能登町立の小・中学校でも、能登町になって初めての卒業式が行われました。

柳田小学校の卒業式は3月18日に行われ、6年生31人が、統合されて3年間過ごした学舎を巣立ちました。卒業証書の授与では、仲谷校長先生から卒業証書と花を受け取った卒業生が、保護者への感謝として「ありがとう」と花を保護者に手渡しました。

式を終えた卒業生は、担任の河本先生と堅い握手を交わした後、在校生が作るアーチをくぐって、慣れ親しんだ校舎から夢に向かって飛び立ちました。